

作 樂

第204号

平成29年11月10日号

特別養護老人ホーム 作樂莊

〒441-8066 豊橋市王ヶ崎町字上原1番地145
TEL (0532) 48-5111・FAX (0532) 48-5112

作樂莊特養と合同のぶどう狩り 美光の皆さんえびす顔

| 就任挨拶 | 特別養護老人ホーム作樂莊長後藤英寛晶 |
|--------------------------------|---------------------|
| 敬老会 | 特養介護士 藤田慎之 |
| 職場研修報告 | BVHの敬老会 老健介護士 岸山彰 |
| 言語聴覚 | 麗樂莊の敬老会 特養介護士主任 松下拓 |
| 老健ヘルプユーハイツ | 和光ハイムの敬老会 介護士 成丈郎一介 |
| 敬老会 | 4歳 |
| シリーズ③—老健ヘルプユーハイツ | 6歳 |
| ふるさとの城郭 | 7歳 |
| シリーズ⑬—現在に残る天空の城中編上 | 8歳 |
| 職員旅行 | 9歳 |
| シニアーズ⑯—現存に残る天空の城中編下 | 10歳 |
| 老健ヘルプユーハイツ 生活相談員副主任 高橋 | 11歳 |
| 諸先輩に感謝です 特養斯樂莊 介護士 高田 | 12歳 |
| 食の大阪絶景の京都 老健ヘルプユーハイツ介護士 中村 | 13歳 |
| 施設だより | 14歳 |
| * 作樂莊 | 15歳 |
| 事故防止の施設内研修 生活相談員主任 藤田淳 | 16歳 |
| 秋の風物詩ぶどう狩り 特養介護士 威一文 | 17歳 |
| * 美光ハイム 入居者 夏目佳和 | 18歳 |
| * ガラス給の楽しみ 入居者 八木沼陽子 | 19歳 |
| * 合同納涼ランチ会 特養介護士副主任 西村まゆみ | 20歳 |
| 敬老の日の食事会 G.H.介護士 福田理代 | 21歳 |
| * 斯樂莊 事務員 三ツ矢真理子 | 22歳 |
| * 敬老の日は暮の内弁当 介護士副主任 木村千夏 | 23歳 |
| * 倉庫業 茶々研修の衣替え 介護士 木村千夏 | 24歳 |
| * 倉庫業 初参加の納涼祭 介護士 野澤尚弘 | 25歳 |
| * 倉庫業 和光ハイム 介護士副主任 川崎俊弘 | 26歳 |
| * 倉庫業 楽しみみな休操教室 介護士 野澤尚弘 | 27歳 |
| * 倉庫業 楽しかった輪投げ大会 介護士副主任 中野未 | 28歳 |
| * 倉庫業 地域活動への参加 介護士 桑山恵利 | 29歳 |
| * G.H.さくら アップホームな演奏会 介護士 城所十三子 | 30歳 |
| 施設日誌／編集後記 | 31歳 |

就任挨拶

特別養護老人ホーム
作楽荘荘長 後藤英夫



前施設長退任に伴い、

作楽荘グループ（特養作
樂荘・俱樂荘・斯樂荘）
の施設長に再任されました。
任命より着任まで
10日余り、利用者・ご家
族、地域や職員等関係各
位への説明も挨拶もそ
そに異動となり、小島
麗樂荘新施設長への引き
継ぎも満足に出来ず、皆
様に大変申し訳なく思つ
ております。

さて、私は以前より、

「あの人がない施設は
駄目」といった考えは逆に
駄目」「職員が何処に
行つても平等に公平に働
ける施設であること」を
信念としています。その
根拠を何処に求めるかと
云えば、事業計画と事業
予算です。

青天の霹靂とでも申し
ましようか、年度半ばな
がら諸般の事情により、
寝耳に水で腹を括る間も
なく、特養麗樂荘・奇樂
荘および和光ハイムの施

設長を今般拝命致しまし
たが、身に余る光榮と身
の引き締まる思いです。
この新城、麗樂荘グル
ープの舵取りという重責
であります。お引き受
けしたからには覚悟を決
めて、先を見据えまた経
営感覚を發揮すべく、先
ずは自己研鑽に努める所
存であります。

そして、近々二〇二五

就任挨拶

特別養護老人ホーム
麗樂荘荘長 小島寛晶



化社会を迎えるにあたり、
益々優秀な福祉人材の確
保と育成が喫緊の課題と
なります。「人」なくして
施設の健全な運営・経営
は成り立ちません。私は
今こそ、「人は城、人は石
垣、人は堀…」の言葉を
肝に銘じるべき時ではな
いかと感じています。

当法人は来年、創立三
十周年となります。その

歴史ある階段の、更なる
高みを目指していくのが
私達の使命です。そのた
めには、先輩方が築き上
げた功績に甘んずること
なく、皆様方の力を結集
し、将来の発展に向けて
職責を全うしたいと考え
ております。

ご指導ご支援の程、宜
しくお願ひ致します。

シリーズ① 口から始まる介護

老健ベルヴューハイツ 言語聴覚士 本 田 雄一

私は、老健BVHとDSC吉かわにおいて日々『言語リハビリ』に奮闘邁進している言語聴覚士であります。機関誌編集部より当職にまつわる連載記事の依頼を受けまして、今号よりスタートとなりました。今後しばらくの間お付き合いくださいますよう、どうぞ宜しくお願い致します。

その内容ですが、当職の職域でありますところの「食べること」や「話すこと」につき、様々な話題を当誌面で紹介する中で、時に私見を交えながら介護に絡めてお話をていきます。

この2点は、介護現場における重要な要素であることは勿論、何より人間として本質的な問題なのです。当職が接するBVH利用者の皆様の中に、も、美味しく食べたい、考えや意思を自分の言葉で相手にしつかり伝えた

まずは初回ですので、タイトルの由来からご説明します。

「口から始まる介護」としましたのは、「食べる」と「話すこと」から栄養を摂ることと「話すこと」から意思表示することであるとともに、口が始点となるとともに、口が始点という共通項から、このタイトルとした次第です。

しかしムセ込んだことはありませんか？これは誤嚥（ごえん）と言い、食べ物や水分が食道ではなく、誤って気管に入ってしまった（入りかかった）ために起こる現象です。また、人前で話す時に緊張して上手く話せなくなることはありませんか？この程度が著しいものを吃音（きつおん）と言います。



どうですか、「話す」「食べる」ことの障害が少し身近に感じられましたでしょ？ 次回からは、より具体的なお話をしていきます。

い、表明したいといった切実な悩みをお持ちの方が多々お見えです。この食べる機能が障害されることを言語障害と言います。

私たちには年齢に関係なく、健康な人でもこれらの障害を体験することができます。皆様、食べ物や水分を飲み込む時に激しくムセ込んだことはありませんか？これは誤嚥（ごえん）と言いまして、誤って気管に入ってしまった（入りかかった）ために起こる現象です。また、人前で話す時に緊張して上手く話せなくなることはありませんか？この程度が著しいものを吃音（きつおん）と言います。

一般に「どもり」と言われている症状で、これも言語障害の一種です。吃音は、第83回アカデミー賞において作品賞を受賞した、「英國王のスピーチ」という映画で題材になりました。吃音に悩まされた英國王ジョージ6世が障害を克服していくという、実話に基づいたストーリーです。

敬老会 作樂荘の敬老会

特養介護士 藤田慎之介

十九月十八日「敬老の日」には、ご来賓や和太鼓ヴァランティアなど多くの方々のご参加をいただいて「敬老会」を開催。先ずは、後藤荘長の開会の言葉で始まりました。

心温まる滝川理事長からのご挨拶やご来賓の皆様からの激励の祝辞は、お年寄りの明日への活力となつたでしょう。

記念品贈呈は長野さんが代表で受け取られ、お札の言葉は金澤さんが代表で述べられました。アトラクション前座は職員有志による「安来節」とじょう掬い。その滑稽な仕草に会場は大爆笑。



安来節センターで筆者奮闘中

次いで真打「矢車太鼓」の和太鼓演奏。祝賀ムード溢れメリハリも利いた迫力ある和太鼓の音に、皆さん圧倒されっぱなし。

素敵なアトラクションとなりました。最後に、藤原副荘長の閉会の言葉で無事幕を閉じました。

短い時間でしたが、大いに楽しんでいただけたのではないかと思います。来年もさらに素晴らしい敬老会が行えるよう奮起します。

9月18日、心配された台風もスッカリ通り過ぎ、スッキリ晴れて気持ちよく敬老会を開催することが出来ました。

B V Hでは、男性平均79歳、女性平均87歳、全體平均85歳の方が利用されています。それでも皆さんまだまだとてもお元気で、どのイベントも見逃すまいと、準備万端で当日を迎えました。

先ずは、理事長を始め来賓の方々から的心のこもった祝辞を、皆さん感激深く傾聴しました。

そして続くアトラクションでは、和太鼓演者グループの吉川太鼓「鼓流」

B V Hの敬老会

老健介護士 岸山彰一

の皆さん、お隣の豊橋西高校「吹奏楽部」の皆さんが駆けつけて下さり、ともに元気いっぱいの見事な演奏でした。

「鼓流」の皆さんと一緒に太鼓を叩いたり、首を振りリズムを取りながら聴き入つたりと、大いに楽しまれたようです。



「鼓流」のリズムに合わせて♪

何時もりハビリを頑張っている利用者の皆さんにとりましては、明日の元気に繋がつたのではないかと思います。

麗樂荘の敬老会

特養介護士主任 松下 拓郎



理事長から記念品を頂いて

台風18号の影響が心配されていましたが、当日は台風一過の青空が広がり、理事長を始め多くの来賓の方々にお集まり頂いて、無事に麗樂荘合同祝賀会式典を開催することができました。

それでも最後まできちんと演じ切る役者魂は素晴らしく、皆さんからも、「上手だね」「まだ小さいのに迫力がすごいね」などと、多くの賞賛の声が聞かれました。

続いて行われた新城高校吹奏楽部の演奏では、懐メロに始まり最近流行った恋ダンスまで披露して下さり、音楽を通じて楽しい時間を共有することができました。

敬老会の関係各位に、

式典後は、恒例の白子子供歌舞伎保存会による白波五人男が上演されま

和光ハイムの敬老会

介護士 足立 成丈

9月18日に、麗樂荘4階に於いて和光ハイムの敬老会を開催しました。

滝川理事長よりご挨拶を、海野後援会新城会長と川合新城市健康福祉部長よりご祝辞をいただきました。川合様からの、「私たちが今あるのも、明日からもお元気に過ごして下さい。」

続いて入居者・職員と先生による大正琴の発表では、皆さんにも一緒に歌つてもらいました。職員ほとんどが知らない曲で



和光大正琴教室による名演奏

すが、練習中から、入居者は、島民謡会による民謡でながら弾いていました。

祝宴では一転してとても和やかなムードとなり、来賓の方々と同席の会食がとても印象的でした。祝宴では一転してとても和やかなムードとなり、来賓の方々と同席の会食も和やかなムードとなり、来賓からは、話し声や笑い声が聞こえました。

明日からもお元気に過ごして下さい。

ごして下さい。

シリーズ③—老健ベルヴューハイツ編

(福)一誠福祉会 本部付 滝川一善

私の職場研修も、平成二十九年の二月からは、豊橋市青竹町にあります老人保健施設ベルヴューハイツ（以下「老健BVH」）配属となりました。BVHでも麗楽荘と同じ介護支援やデイなど複数の事業を行っているのですが、今回は所謂「老健」つまり病院と家庭の橋渡しとして制度上位置付けられている入所部門施設での話になります。

足を踏み入れた第一印象は、特養との差異をあまり感じなかつたこと。

基本的には、こちらも数多の理由はありますが、どこの老健でもひと頃に比べて利用者の介護度が

高くなつてゐることが一因です。老健は原則として入所の期間が設けられてゐるのですが、それぞれの家庭の事情等から、設定された時間を超えて入所されている方が増えています。BVHは、認知症の進行度および行動特性等から二階を「認知症専用フロア」としてい

て、大まかな形態や基本的な日常のルーチンワークも特養のそれと大差ありません、と言いたいところですが…。

早番・日勤・遅番・夜勤の四交代制なのです。しかし、それぞれが細分化

され、言うなれば「早番A」「早番B」「遅番A」「遅番B」というように業務が分担されています。しかも同一施設内の同一事業でありながら、利用者特性が異なることもあります。二階と三階ではあつて、二階と三階ではあつたかも別事業所のごとくルーチンワークが異なるのであります。



BVH二階フロア レクリエーションの様子

私は二～三月を二階、四～五月は三階で過ごしましたが、それぞれのフロアやこれまでの施設で覚えたこと、加えて前述のとおり細分化された受け持ちなどが頭の中でミックスされてしまい、時には勝手な行動でスタッフや利用者の皆さんに迷惑をかけたことでしょう。まだまだ若い人には負けられない、といった気概でいたのですが、筋力ならいざ知らず、記憶力の衰えを実感させられた時期でもありました。

二階の床面やドアなどの基本カラーは明るめのグリーンで、三階のそれはピンクが基調となっています。理由があつての色調なのですが、デイルームへの採光と相まって、

二階はやや暗めの印象があります。その分、明るくて忍耐強いスタッフが揃つており、突拍子もない予測不可能な言動にも、一つ一つ丁寧に応対しています。三階は認知症の進行度が低い、あるいは認知症ではない利用者の集うフロアです。現状は動ける人、お話のできる人も多く、やはり二階や特養とは違った苦労があつて、だからこそルーチンワークの差異であると納得しています。

そして、職員の皆さんが入職一年目に行う茶々研修。一年間で四十回以上、茶道の稽古を行うとさばることのできない環境が構築されました。奇楽荘でも同様でしたが、G H きららでは特段の配慮もなく、しかし、立地が豊橋にどんどん近づいてきたこともあって、覚えはともかく、眞面目に通えたと自負しております。

そして二月からのB V H 勤務となるのですが、着任早々に、「三月のB V H 茶々研修で亭主をやつてもらうから、二月の茶々研修は出でおきなさ

えようとするのですが、例えば利用者については、参考にすべき座席表があり役立たないこともあります。指定の席とは異なる場所に座つていたり、覚えた途端に席替えがあつたり。とにかく配膳時には、誤配することのないよう注意を払つたものです。

豊橋になることと、自宅からの距離、門下生数の調整等々の理由で、林先生の門下となりました。麗楽荘在勤時には当時の主任が気を利かせてくれて(?)、お茶の研修日には早番勤務が多くなり、さぼることのできない環境が構築されました。奇楽荘でも同様でしたが、G H きららでは特段の配慮もなく、しかし、立地が豊橋にどんどん近づいてきたこともあって、覚えはともかく、眞面目に通えたと自負しております。

い！」と言われ、結果として三月の亭主役も何とか乗り切つた！と思いまや、今度は「六月の卒業茶会で亭主だから」と言われ、チチパニック状態。諸事情あつてのことと理解できますが、前述のとおり、転々と職場が変化してスタッフや利用者、業務内容など覚えなきやいけないことが数多くあることに加えてのコレ。そりや、ストレスチエックでも「所見あり」になるわけだ(笑)。



卒業茶会での亭主ぶり

シリーズ⑬ 現在に残る天空の城(中編上)

老健ベルヴューハイツ相談員副主任 高橋初典

今回は、前回に引き続き「現在に残る天空の城」、その中編の前半部としてお話を進めていきます。

まずは、岡山県高梁市にある「備中松山城跡」です。備中松山城は、海抜四百八十mの臥牛山山頂に本丸があり、小振りながら天守閣も残り、現存する十二天守の中で一番高所に位置しています。前回紹介した「岩村城」「高取城」と共に、「日本三大山城」の一つです。

この城の歴史は古く、鎌倉時代の延応二年(1240年)、当地の地頭に任せられた秋庭三郎重信により砦が築かれたのが

始まりとされています。

三村氏が城主の天正二年(1574年)に起こった「備中兵乱」時には、

二十一もの出丸が築かれていたとの記録が残っています。三村氏滅亡後も、毛利氏の東方進出の拠点として利用され、毛利氏の撤退後は備中国奉行として赴任していた小堀正次・正一(遠州)父子により修改築されるなど、備中の要衝としての役割を担つていたようです。

その後、江戸時代に入ると池田氏・水谷氏・板倉氏など度々城主が入れ替わったが、その間、高石垣は圧巻です。平成六年度より、これらの重要な文化財を中心に復元整備が実施され、本丸東・南御門、腕木御門等の建造物が忠

替わりますが、現在残る天守閣は天和三年(1683年)、水谷勝宗によつて築かれたものです。その水谷氏がお家断絶になると、「忠臣蔵」で有名な赤穂城主・浅野内匠頭長矩(ながのり)の管

理とされ、城の受け渡しに家老である大石内蔵助が訪れていました。そのため本丸へ登るルートには、「大石内蔵助の腰掛け石」が残っています。その時に休んだとされる竹田城のように雲海に浮かぶ城を見る事ができます。雲海に浮かぶ備中松山城の姿は幻想的で、隠された撮影スポットとして大きな人気があります。



雲間より天空に突き出た
備中松山城臥牛山の四峰

実際に復元されています。

また備中高梁駅からは、シャトルバスが八合目まで運行されています。そこからは、徒歩で二十分程度かけて登る事になるので大変ですが、秋から春にかけて条件が整えば一度登ることをおすすめします。雲海に浮かぶ備中松山城の姿は幻想的で、隠された撮影スポットとして大きな人気があります。

次は、三重県熊野市にある「赤木城跡」です。赤木城は、紀州を平定した豊臣秀吉が天正十六年（1588年）、弟の秀長の家臣・藤堂高虎に築かせた山城です。元々は、熊野地方の良質な木材を確保するため北山代官として派遣されましたが、「北山一揆」が勃発すると赤木城を拠点として一揆を鎮圧しました。高虎は、江戸城をはじめ、今治城・宇和島城・丹波篠山城・伊賀上野城・津城・徳川大坂城などの巨大城郭を繩張り築城し、加藤清正と並び築城の名手として知られています。

赤木城は、城域全体に石垣を張り巡らした近世城郭で、築城当時の原型を残す数少ない遺構です。

また赤木城は、秋から冬にかけて「風伝おろし」と呼ばれる理想的な朝霧が発生し、写真愛好家からは美しい天空の城として人気があります。



桜満開の赤木城本丸跡

高虎は四国へ国替えの際に廃城とし、悪用されないように石垣を崩したのを近年まで城内は荒廃していました。しかし、文化序や三重県の補助で、平成四年から十三年の歳月をかけ石垣の積み直しや整備が行われました。

続いては、島根県津和野町にある「津和野城跡」です。津和野城は、元寇（蒙古襲来）の際に西国防備のため鎌倉幕府の命により、吉見頼行が永仁三年（1295年）から約三十年の歳月をかけて築いた堅固な山城です。

後に、関ヶ原の戦いで戦功のあつた坂崎出羽守直盛が入城して大改修を行い、現在残る遺構の大部を築きます。貞享三年（1686年）には落雷で天守を焼失しましたが、坂崎氏の改易後は、亀井氏が十一代二百二十五年にわたって治め、明治維新を迎えるました。



天空に浮かぶ津和野城

主要な建造物は、明治七年（1874年）に解体されてしまいますが、全曲輪の石垣はほぼ完全

な形で残されています。山陰の小京都と呼ばれる津和野の城下町から見える津和野の城跡は、まさに雲の上に浮かぶ要塞のよう

で、こちらもまた竹田城に見劣りしません。現在はロープウェイで山頂付近まで行けるので、山登りが苦手な方でも登城できることと思います。

次回もまた、「岡城」や「越前大野城」など見応えのある天空の城を紹介します。お楽しみに！

諸先輩に感謝です

特養斯樂莊
介護士 中村 麻美

職員旅行

今回の職員旅行 A 班で、私は初めて幹事という大役を仰せつかりました。不安だらけで迎えた旅行当日、朝は生憎の雨模様。旅程が予定通り進むのか心配でした。しかし最初の目的地の道頓堀では、日頃の行いが良かつたのか雨も止み、自由散策の 3 時間を傘要らずで楽しむことができました。何より楽しみにしていた本場のお好み焼きも堪能できて、最高でした。

幹事のプレッシャーを感じながらも、諸先輩のご支援により、職員旅行を楽しく無事終えることができました。感謝です。



歴史を肌で感じる京都御所

今回の職員旅行 A 班で、私は初めて幹事という大役を仰せつかりました。不安だらけで迎えた旅行当日、朝は生憎の雨模様。旅程が予定通り進むのか心配でした。しかし最初の目的地の道頓堀では、日頃の行いが良かつたのか雨も止み、自由散策の 3 時間を傘要らずで楽しむことができました。何より楽しみにしていた本場のお好み焼きも堪能できて、最高でした。

会話や食事で盛り上がっているのを見て、幹事としてはほっとしました。二日目は打って変わつて快晴。早朝、部屋の窓から見える琵琶湖がとても美しかったです。その後京都御所を訪れ、初めて感じるその厳かな雰囲気に心が洗されました。

10月17日・18日の2日間、職員旅行を楽しんできました。今年は大阪と京都の近畿方面です。

1日目、大阪難波の散策は自由行動でしたので、同じ施設の仲良し 7 人組で食べ歩き。事前にナースから教えて頂いていた、「お好み焼き」と「りくろーおじさんの店」のチーズケーキを食べることができて目的達成、感無量！ とても美味しかったです。



食の大坂絶景の京都

老健ベルヴューハイツ
介護士 高田 真菜

紅葉の季節にはまだ早く青葉ばかりでしたが、懐かしい古都の素晴らしい景色に感動しました。



観光客で賑わう絶景渡月橋の周辺

2日目は京都市内観光。私は中学修学旅行以来の京都なので、ワクワク感一杯で京都御所や嵐山の竹林を散策。渡月橋周辺には韓国からの修学旅行生が多くいてびっくりしました。さすが、海外でも人気スポットですね。

私は中学修学旅行以来の京都なので、ワクワク感一杯で京都御所や嵐山の竹林を散策。渡月橋周辺には韓国からの修学旅行生が多くいてびっくりしました。さすが、海外でも人気スポットですね。

施設だより

作樂荘

○事故防止の施設内研修

生活相談員主任 安藤 威文

作樂荘における介護事

故防止を目的とした、ケ
ア向上のための職員対象

の研修ですが、毎日実施

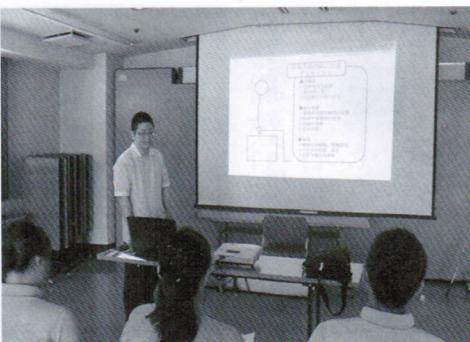
するケアであるが故に、
「移乗」は事故の原因とな

りやすいのです。今回の
研修はその移乗をテーマ

として、職員が出来るだけ
多く参加できるようとにと、
9月21日・25日の2回に

分けて開催しました。

当施設の榎原理学療法
士による講義の中で、移
乗の基礎と注意ポイント
を参加者全員で改めて確
認し合いました。同時に、
移乗しにくい入所者をモ
モ



事故防止目指し、意欲あふれる研修会

デルケースとして、移乗
の注意ポイントを踏まえ、
職員同士がモデルとなつ
て実践しました。

○秋の風物詩 ぶどう狩り

特養介護士 藤田 淳一

九月六日、岡崎市駒立
町にある三国農園にぶど
う狩りに行つて来ました。
悪天候を心配しましたが、
気持ちの良い秋晴れの下
で行う事が出来ました。

ぶどうが少し高い位置
にあつた為、切つて渡し
てあげると大変喜ばれま
した。ぶどうを水洗いし
てザルに入れると、勢い
よく食べる方、一つ一つ
ゆっくり味わつて食べる
方など人様々でした。

私は特養の生活相談員
を務めています。この業務
の中では一番辛いのは、ご家
族に事故の報告をするこ
とです。「介護事故ゼロ」
実現に向けて、本研修で学
ぶ正しい介護技術を日々
のケアに活かし、事故防
止に役立てていつて欲しい
と切に願います。

ばを嬉しそうに口に運ん
でいました。



もぎたてのぶどうは最高

一つだけ残念だった事
がありました。行きの車
内で体調を崩された方が
一名いた事です。現地に
到着してしばらくすると
回復されました。が、ほと
んど飲食する事ができず、
申し訳なく感じました。

今後の外出に際しては、
体調や車酔い等の情報管
理を、これまで以上に徹
底しなくてはいけないと
痛感いたしました。

○ 美光ハイム — 美光ハイム —

入居者 八木沼 陽子

○ ガラス絵の楽しみ

私がガラス絵を習い始めたのは、平成24年の秋頃でした。美光ハイム入居者仲間の河合さんに誘われて作楽荘集会室へ行くと、特養入所者の車椅子の方々も多くの参加されておりました。そこで講師の朽名先生をご紹介いただき、毎月2回の教室通いがスタートしました。

材料は縦18センチ・横14センチの透明アクリル板で、そこに絵の具を塗つていきます。ものの形が少しずつ出来てきて、色を塗り、徐々に仕上がりがつづいてしまいます。ガラス絵過程がとても楽しくて、1時間があつという間に過ぎてしまいます。



ガラス絵展（豊橋信金藤沢支店）

教室が終わった後も、絵の具と筆を用意して自分の部屋で描いています。

いつも一生懸命に取り組むのですが、完成しても

気になるところばかりです。それでも、絵の具を混ぜ合わせてみて自分の思つた色が出た時は、何とも良い気持ちになります。

最近は目も悪くなつて30分位の作業が精々ですが、少しずつでもゆっくりゆつくり、楽しんでいきた

いと思っています。

普段見慣れた会場も、手作りの提灯や職員の法被姿がお祭り気分を演出し、盛り上がりと賑わいを見せていました。

気になるメニューは職員特製の「ちらし寿司」と「カレーライス」。どちらか食べたい方を選んで頂くのですが、他にも団子やポテト・フルーツボンチなどと豊富な品揃え。会場の雰囲気も相まって、普段食の細い方も、何時

なく進んで召し上がるようでした。

初夏よりこの会を企画してくれた行事委員の皆さん、大成功でしたね。

○ 倶楽荘 — 倶楽荘 —

特養介護士副主任 夏目 佳和

○ 合同納涼ランチ会

9月29日に2Fセミパブリックスペースを利用して、特養とグループホーム合同で納涼ランチ会を開催しました。

普段見慣れた会場も、手作りの提灯や職員の法被姿がお祭り気分を演出している姿を見ながら、この会を開けて良かったな



納涼ランチ会は大盛況

し物はボウリングと輪投げの縁日ゲーム。「あんた上手だね」「わたしや5点しか取れんかったに」と褒めたり悔しがつたり。入居者同士の会話も飛び交い、皆さん楽しんでいました。

○敬老の日の食事会

G H 介護士 西村 まゆみ

9月の秋の気配を感じる頃にやつてくる「敬老の日」。「そうだ、グループホームだからこそ出来る敬老の日に」と、入居者の皆さんと一緒にいつもより豪華な食事を作って、楽しい食事会を開くことになりました。

9月18日は朝から、「今日は松茸ご飯だつて」「お蕎麦もかき揚げもだつて」「楽しみだな」とメニュー一ボーダーを見ながら話す声が聞こえました。中には、「敬老の日は15日じゃないのかん? いつから変わつたんだん?」と、過去の敬老の日をはつきりと覚えている方の声も。



松茸ご飯で長寿のお祝い

食事作りは、「これでいい?」「上手にできるかやあ」と笑顔で声を掛け合いながら進みました。

○敬老の日は幕の内弁当

介護士副主任 福田 理代

食事会の前に職員一同から、「ご長寿をお祝い申し上げます」と一言。「敬老の日かん。ありがとね。まあ、食べてもいいだかん?」「豪華だやあ」「美味しい」などと、豪華な食事に溢れんばかりの笑顔で皆さん完食。来年の敬老の日はどんなご馳走にしましようか。

9月18日の敬老の日に向けて、何をしたら皆さんに喜ばれるのか、皆さんは何がうれしいのかを入居者の方々と話し合つてみました。そうしたら入居者の方々は、「何か楽しませてもらえるのかね」「その日は美味しい物が食べれるのかね」と、笑顔で職員の顔を見つめてきました。そこで斯楽荘では今年は、ランチで美味しい物を食べる事になりました。



幕の内弁当を前に素敵な笑顔

斯樂莊

種類の物を食べたいなあ。幕の内弁当のようないいなあ」との声。そこで今回は、幕の内弁当を皆さん一緒に食べることに決まりました。

当日の斯樂莊は、朝早くから幕の内弁当が到着するのを楽しみにしている入居者の方々の笑顔と、それを囲む職員の笑顔で満ち溢れていました。幕の内弁当がとても美味しかったのは、言うまでもありません。



正客は理事長 次客は事務長

○ ベルヴューハイツ

事務員 三ツ矢 真理子

私たち職員が長い間慣れ親しんできた茶々研修は、今年度から新たな形でスタートしました。月2回の勤務時間内で施設内研修と年4回のお茶会となり、新人研修も勤務時間内に施設内で受けられるようになります。茶々研修は心機一転、衣替えです。



初めての納涼祭お茶席は大好評

今後も秋のお茶会・冬の初釜と続きますが、茶道を通して礼儀作法や思いやりの心を学んでいきたいと思います。

抽選会。利用者の皆様とのご家族、地域の方々、

怪しい天気でしたが、午後には爽やかな晴天となつて予定通り屋外で行うことができ、ホッと胸を撫で下ろしました。

各会場は、模擬店・ゲームコーナー・和太鼓演奏・盆踊りと大いに盛り上がりました。食べたりゲームに興じたり聴いたり踊つたりと、入所・通所の利用者の皆様の楽しそうな姿をいっぱい見ることができました。



皆様一緒に手拍子♪足拍子♪

○ 初参加の納涼祭

理学療法士 大嶋 千夏

BVHでは8月26日に納涼祭を開催しました。当日の午前中は雲行きが

職員とその関係者などに数多くの抽選券を配布しました。抽選会は、「そもそも」と期待する、ドキドキワクワクの雰囲気で大いに湧きました。

今年は私にとって初参加の納涼祭。来年も今年同様、参加されるすべての皆様が楽しめる、素敵なかな納涼祭になることを願っています。もちろん、私は今年以上に活躍したいと思っています。



○やや受けの敬老会

介護士 木村 久美

九月十八日はDSC吉かわの敬老会で、まずは吉川太鼓「鼓流」の演奏にて開幕。次に景気づけの「ダンス」。一職員の独断から海外の歌姫「ビヨンセ」の曲で、激しいテンポに合わせた満身の踊り！しかし、利用者の皆さんには馴染みが薄くて一体感は得られず、微妙な空気が漂いました。

気を取り直して「ストッキング相撲」。頭からすっぽりストッキングを被り、「はっけよい、残った！」の掛け声で引っ張り合うという流行りの競技。結果は、野澤介護士の粘り勝ち。彼曰く、坊主頭が



ツタンカーメンも弱り顔

勝因なのだと？ 最後はお待たせ！超目玉の吉かわ劇場。今年は吉本新喜劇をもじつた「吉かわ新喜劇」。ふんだんにお笑いの要素を取り入れた、ラブコメディーに仕上げたは

ずが、覚えたはずのセリフは飛びまくり。職員は生きた心地がしませんでしたが、利用者の皆さんの大好きな笑い声に救われました。

○恒例のぶどう狩り

特養介護士 野末 宏幸

毎年恒例行事のぶどう狩りを今年も楽しんできました。

いつも昼食後は居室で一休みしている入所者の皆さんが、予定時間のかなり前から、目を輝かせながら出発の準備をしている姿をフロアで目の当たりにして、このようない行事の重要性を再認識させられました。

残暑の中での外出となるので、暑さ対策を十分にして出発しました。

現地に着くと早速、たわわに実ったぶどうを一房枝から切り取り、木陰に陣取つて味わいました。

皆さんは気分も爽快、「お

いしいね」の声があちらこちらで聞かれました。

さて、ぶどうも一通り

食べ終わると、皆さんの目線が違う方向に集まりました。そこには、非番の当施設職員が子供連れ

で来ており、子供の可愛らしいしぐさのほうへ興味が移っていました。

今日は入所者の皆さんのがめの帰荘にしましたが、笑顔がたくさん見られた一日となりました。



ぶどうと子供で幸せ一杯！



○恒例のぶどう狩り

特養介護士 野末 宏幸

毎年恒例行事のぶどう狩りを今年も楽しんできました。

いつも昼食後は居室で一休みしている入所者の皆さんが、予定時間のかなり前から、目を輝かせながら出発の準備をしている姿をフロアで目の当たりにして、このようない行事の重要性を再認識させられました。

残暑の中での外出となるので、暑さ対策を十分にして出発しました。

現地に着くと早速、たわわに実ったぶどうを一房枝から切り取り、木陰に陣取つて味わいました。

皆さんは気分も爽快、「お

○ デイサービス — 好評の手芸教室 —

介護士 中島 正江

八月三十日に手芸教室を開きました。作成内容はクラフトバンドを使用した籠バッグ作りです。参加者は十名ほどで、好みの色のクラフトバンドを選び、秋の文化祭までの完成を目標に一生懸命作業に取り組みました。

編み始めは長いバンドに四苦八苦、どなたも真剣な面持ちでお喋りする声もしません。それでも、七段ほど編みようやく籠らしくなったところでいつたん休憩をとると、「あんたの色合い、いいね」「ここはどうやって編んだの?」などと、おやつを食べながらいつもの陽



長い紐には四苦八苦

楽しみに来て頂けるデイサービスとなるよう、多種多様な催し物を考え頑張っていきたいです。

「やりがいがあった」「もう一つ作りたいね」などのうれしい感想をいたしました。

今後も利用者の皆様が楽しみに来て頂けるデイサービスとなるよう、多

くして装飾を施すと、個性きらめく籠バッグの完成ですが、これは次回の利用日に行う事としました。

「明日は体操教室の日だね」と嬉しそうに話される方も。体を動かすなど、好きなことがやれる

講師の今泉勝代先生指導によるこの体操教室では、ストレッチ体操や「愛知めぐりん体操」「脳イキイキ体操」などを通じて、先生の掛け声や音楽

ということは、素晴らしいことだと思います。

体操の合間には、先生のお話も交えながら、身も心もリフレッシュされます。体操教室の時間が終わる頃には、皆さん汗をかきながらもにこやかな表情が溢れています。これからも体操教室をごしていったときいたいと思います。

気な笑顔と和やかな雰囲気に戻りました。

○ 和光ハイム — 楽しみな体操教室 —

生活相談員 川崎 俊弘



心も体もリフレッシュ!

に合わせながら無理のないように上半身・下半身を使い、体全体を動かして活性化させます。

G-Hうらら

○ 楽しかった輪投げ大会

介護士副主任 野澤 尚弘

去る9月28日に豊橋のあいトピアで実施された、愛知県認知症グループホーム連絡協議会東三河ブロック主催の輪投げ大会に参加しました。

今回で5回目となるこの大会は、年々口コミなどから参加が増えて、今年は昨年に比べると7施設も多い東三河のグループホーム29施設、総勢165名が集まりました。

戦に挑みましたが、それでもまた1回戦で負けてしまいました。それでも入居者の皆さんからは、「こんな沢山の人達と一緒に輪投げができる楽しきた」「緊張して上手くできなかつたけど楽しかった」と清々しい感想を多く聞きました。



来年は頑張りましょう！

奇樂莊

○ 地域活動への参加

介護士 桑山 恵利

ある日副区長さんに、「地区的防災訓練へ参加しませんか?」と声をかけて頂き、一鍬田公民館で行われた「防災訓練」に入居の方数名と職員で参加してきました。

「災害が発生し避難した」という設定で公民館へ到着すると、まず避難者カードへの記入です。氏名と生年月日は入居者ご自身で記入しました。

記入を終えて木陰で休んでいると、厳しい暑さの中でも長袖シャツに長ズボン、首にタオル、背中には防災袋、頭にヘルメットを着用した、近隣住民の方が次から次へと集まつて来ました。初めて参加した地区的防災訓練でしたが、地域全体で真摯に取り組んでいる姿を見ることができました。

その後は炊き出し訓練をして、三角巾・毛布を使つた怪我人の運搬方法なども教わりました。



応急処置、完了です！

今回参加させて頂くことができ、常日頃から地域との連携を密にしておくことが、災害時の対策となる事を改めて学ぶことができました。



○アットホームな演奏会

介護士 城所 十三子

牧野ブルーベリー園内『喫茶陽だまり』に招待され、数名の入居者の方と参加してきました。

その和やかな雰囲気に包まれた中で流れ始めた八幡氏のピアノ演奏は、懐かしい思い出の曲をベースに新しい楽曲へとアレンジしてあり、新鮮な印象を受けました。

また、8歳になる八幡氏のお子さんも一緒に出演して、大きな声で歌を披露してくれました。可愛さを目の当たりにした入居者の皆さんは、「一生懸命、練習して来たんだね」と穏やかな笑みを浮かべていました。



可愛らしい歌声にうつとり

2部では、地元出身の手品師がリングを使った手品を披露してくれ、華麗な手捌きに会場は拍手喝采。その後はバルーンアートで造った花や動物などを頂いて、「お土産が出来た」と皆で大喜び。

集まつたメンバーも直ぐに打ち解けることができた家庭的な演奏会で、良き一時を過ごせました。皆さんとの出会いの場、地域交流の輪を作つて下さり感謝致します。

本 部 日 誌

平成29年9月

5日 公正採用選考人事啓発推進員研修会(樋山部長・滝川一善・新卒者採用選考(於作楽荘))

16日

職員代表プロジェクト第3回キヤリアバス研修(於麗楽荘)

19日

第3回評議員会(於作楽荘)

20日

第5回理事会(於T.S.K.)

22日

研修(於麗楽荘)

23日

第3回評議員会(於作楽荘)

24日

職種別会議(保健師)(高須於南部包括)

25日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

26日

第5回理事会(於T.S.K.)

27日

職種別会議(保健師)(高須於南部包括)

28日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

29日

第3回評議員会(於作楽荘)

30日

敬老会

31日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

10月

1日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

2日

第3回評議員会(於作楽荘)

3日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

4日

第3回評議員会(於作楽荘)

5日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

6日

第3回評議員会(於作楽荘)

7日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

8日

第3回評議員会(於作楽荘)

9日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

10日

第3回評議員会(於作楽荘)

11日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

12日

第3回評議員会(於作楽荘)

13日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

14日

第3回評議員会(於作楽荘)

15日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

16日

第3回評議員会(於作楽荘)

17日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

18日

第3回評議員会(於作楽荘)

19日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

20日

第3回評議員会(於作楽荘)

21日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

22日

第3回評議員会(於作楽荘)

23日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

24日

第3回評議員会(於作楽荘)

25日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

26日

第3回評議員会(於作楽荘)

27日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

28日

第3回評議員会(於作楽荘)

29日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

30日

第3回評議員会(於作楽荘)

31日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

10月

1日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

2日

第3回評議員会(於作楽荘)

3日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

4日

第3回評議員会(於作楽荘)

5日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

6日

第3回評議員会(於作楽荘)

7日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

8日

第3回評議員会(於作楽荘)

9日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

10日

第3回評議員会(於作楽荘)

11日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

12日

第3回評議員会(於作楽荘)

13日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

14日

第3回評議員会(於作楽荘)

15日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

16日

第3回評議員会(於作楽荘)

17日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

18日

第3回評議員会(於作楽荘)

19日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

20日

第3回評議員会(於作楽荘)

21日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

22日

第3回評議員会(於作楽荘)

23日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

24日

第3回評議員会(於作楽荘)

25日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

26日

第3回評議員会(於作楽荘)

27日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

28日

第3回評議員会(於作楽荘)

29日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

30日

第3回評議員会(於作楽荘)

31日

職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

作 楽 荘 日 誌

平成29年9月

1日 介護保険事業者連絡会(光島於豊橋市公会堂)

ガラス絵クラブ(講師初木先生)
ぶどう狩り(美光ハイムと合同)
寿司祭り
給食会議

木の花会職員旅行C班(～11月1日)

体操で若返り教室(括弧ほいぶ)
誕生日会

茶々俱楽部内研修
誕生日会

兵藤 清美さん(94歳)伊藤 初子さん(98歳)
大山 健吉さん(73歳)平尾 千鶴さん(81歳)
小笠原敦子さん(72歳)安藤 愛子さん(92歳)
鈴木佐和子さん(85歳)木戸 一彦さん(76歳)

10日 職員代表プロジェクト第4回キヤリアバス研修(於麗樂荘)

茶々俱楽部内研修
包括業務打ち合わせ会(括弧於豊橋市役所)

後援会豊橋理事会(於斯樂荘)

木の花会職員旅行A班(～18日)
木の花会職員旅行A班(～18日)

職種別会議(主任ケアマネ)(渡邊於大清)

31 27 日 31 27 日 24 日
日 内研修茶々俱楽部
木の花会職員旅行 C 班 (～ 11 月 1 日)
本の花会職員旅行 C 班 (～ 11 月 1 日)
31 27 日 24 日
新城市介護認定審査会 (夏目香副主任) 於
新城市役所
木の花会職員旅行 B 班 (～ 25 日)
莊内研修茶々俱楽部
10 月 誕生日者
沢田 茂子さん (89 歳)・倉橋 久子さん (92 歳)
小笠原スミさん (89 歳)
河合あき子さん (87 歳)・荒川 富子さん (85 歳)
8 日 和光ハイム日誌

奇 樂 莊 日 誌

平成 29 年 9 月
4 日 和光会連絡会・和の会
7 日 大正琴教室
8 日 莊内研修茶々俱楽部
11 日 おやつ作り
12 日 給食会議
13 日 体操教室
14 日 大正琴教室
15 日 敬老会
19 日 書道教室
22 日 莊内研修茶々俱楽部
26 日 健康チエック
29 日 連絡会議
30 日 給食会議
31 日 安全衛生莊内研修
4 日 和光会連絡会・和の会
5 日 安全衛生莊内研修
7 日 体操教室
8 日 合同運動会
9 日 誕生日者
小笠原ソヤさん (85 歳)
平成 29 年 10 月
3 日 和光会連絡会・和の会
4 日 安全衛生莊内研修
8 日 合同運動会
11 日 秋の防災訓練
13 日 矢部地区運動会
15 日 莊内研修茶々俱楽部
17 日 文化展 (於 豊橋市役所)
21 日 認知症カワエ
24 日 木の花会職員旅行 A 班 (～ 18 日)
25 日 木の花会職員旅行 B 班 (～ 25 日)
27 日 木の花会職員旅行 C 班 (～ 11 月 1 日)
31 日 誕生日者
野々村好子さん (92 歳)

平成 29 年 9 月
8 日 和光会連絡会・和の会
10 月 誕生日者
山口くにあさん (95 歳)
平成 29 年 10 月
13 日 和光会連絡会・和の会
14 日 安全管理委員会
15 日 バンドミー内販売
17 日 木の花会職員旅行 A 班 (～ 18 日)
18 日 木の花会職員旅行 B 班 (～ 25 日)
19 日 木の花会職員旅行 C 班 (～ 11 月 1 日)
30 日 誕生日者
山口くにあさん (95 歳)

G H きづり日誌

平成 29 年 9 月
8 日 富岡地区敬老会 (於 富岡ふるさと会館)
10 月 誕生日者
高橋つきよさん (83 歳)・菅沼 まささん (94 歳)
平成 29 年 10 月
13 日 防災訓練
14 日 敬老会
15 日 莊内研修茶々俱楽部
17 日 おはぎ作り
19 日 運営推進会議
20 日 連絡会議
30 日 R U N 伴應会
9 月 誕生日者
山口くにあさん (95 歳)

31 27 日 31 27 日 24 日
日 パンドミー内販売
ユニットリーダー研修 (12 日・13 日)
レインボーハウス莊内販売
栗拾い
長寿祝賀会 (於 麗樂莊)
莊内研修茶々俱楽部 (於 麗樂莊)
木の花会職員旅行 C 班 (～ 11 月 1 日)
10 月 誕生日者
山田喜美子さん (91 歳)

編集後記

朝晩めつきり寒くなつたこの時期は、三秋（初秋・仲秋・晚秋）のうちの晩秋にあたります。四季の中でも秋はとてても過ごしやすく、「読書の秋」「スポーツの秋」「食欲の秋」などと言われますが、皆様はどの秋を堪能されていりますか？私は「読書以外の秋」を思い切り楽しんでいます。

「新嘗祭」は、宮中や伊勢神宮始め全国各地で行われる収穫に感謝する秋祭りで、現在は「勤労感謝の日」となりました。

そして秋から冬に移り年を越すと間もなく、私も一誠福祉会が皆様に感謝する祭典、「創立 30 周年記念式典」となります。30 年の良き伝統を継承しつつ、テーマは「感謝そして未来へ」です。（T・S）

G H きづり日誌

9 月 誕生日者
小林トシ子さん (80 歳)・堀 つあさん (97 歳)
山口 政子さん (95 歳)・熊谷ますあさん (94 歳)
小柳津エヨさん (96 歳)

平成 29 年 9 月
8 日 莊内研修茶々俱楽部
10 月 誕生日者
庄内研修茶々俱楽部 (於 麗樂莊)
おはぎ作り
のんほいルコット

平成 29 年 10 月
2 日 ユニットリーダー研修 (～ 6 日)
5 日 パンドミー内販売
8 日 運動会 (於 麗樂莊)
10 月 誕生日者
新城地区民生委員施設見学
レインボーハウス莊内販売
木の花会職員旅行 B 班 (～ 25 日)
13 日 莊内研修茶々俱楽部 (於 麗樂莊)
16 日 木の花会職員旅行 A 班 (～ 18 日)
19 日 木の花会職員旅行 C 班 (～ 11 月 1 日)
20 日 木の花会職員旅行 B 班 (～ 25 日)
23 日 認知症カワエ
24 日 認知症カワエ (於 麗樂莊)
27 日 認知症カワエ (於 麗樂莊)
30 日 RUN 伴應会
9 月 誕生日者
山本すま子さん (90 歳)・菅沼 銀子さん (89 歳)

平成 29 年 10 月
2 日 ユニットリーダー研修 (～ 6 日)
5 日 パンドミー内販売
8 日 運動会 (於 麗樂莊)
10 月 誕生日者
小林トシ子さん (80 歳)・堀 つあさん (97 歳)
山口 政子さん (95 歳)・熊谷ますあさん (94 歳)
小柳津エヨさん (96 歳)